

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和 2年 12月 23日

事業所名 こたふく+ 保護者等数(児童数)44 回収数 33 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	12	2		・狭い所に大勢はきついで、体育館を借りるなど、出かける工夫が必要。 ・広くはないがその中で工夫してやっていると思う。 ・公園などに行ってくださいがあるので活動に問題はない。	・土曜日に近隣公園などへでかけ、身体を動かす機会を提供している。 ・体育館については、コロナ禍で利用に制限があり、使用することができなかった。 ・活動スペースに応じて、安全に過ごせるプログラムを再検討していく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	32	1				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	9	1			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	33					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	32	1				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	23	6		・重度のこどもを受け入れてくださっていることで、接し方を学ばせていただいている。	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	33					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	3				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		22	11		・これからだと思う。土日に就業している保護者もいると思うので、無理のないように。	・要望があれば、交流会等開催を検討していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	8	2		・言にくいことも、正直に話してほしい。	・スタッフ間で情報共有をおこない、苦情があった場合には迅速に対応していく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	4				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	5			・以前は保護者あての手紙に個人の写真をたくさん載せてくれてよかった。 ・インスタで活動の様子がわかり嬉しい。	・個人の写真を個別に編集、配布することは多くの利用者がいる中では難しく、その代わりに、バースデーカードや月1回のに療育中の写真などを可能な範囲で載せていく。 ・今後もSNSなどに活動の様子を発信していく。
14 個人情報に十分注意しているか	33						
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	9			・非常時の時の連絡手段をもう一度確認したい。	・スタッフについても緊急時対応マニュアルの再確認を行い、保護者にも周知していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	23	2			
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	31	2			・手が出てしまう利用者と一緒にだと、こどもが怖がっている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	31	2			・親が連れていけない所にも連れて行ってくれるのでありがたい。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。